

はる 春の生きものを



さが 探しにいこう!



当日申込

① はじめての虫のつかまえかた講座

5月4日(日)祝

虫の様々な捕まえ方を教わりながら、実際に虫を捕まえてみよう!

対象 どなたでも(小学生以下は保護者の申込が必要)

参加費 無料



※背景写真:

キイロテントウ

② テントウムシのマグネット作り

5月5日(月)祝、6日(火)休

園内で捕まえたテントウムシを観察して、樹脂型に色を付けて自分だけのマグネットを作ろう!

対象 5歳以上(小学生以下は保護者の申込が必要)

参加費 100円



4コマ劇場

オスは繁殖期に体の一部が黒くなるのさ。

モツゴ

ママチチブ

いつもと姿がちがうね。かっこいい!

1

産卵してもらうんだ!

石を掃除して、メスに

何をしているの?

2

おいしいぞ。

メスに卵を産んでもらえたんだね!

3

わく! ごめん!

食っちゃダメ!

4

いずれも

時間 10:00~11:00、14:00~15:00

定員 各10名(先着順) / 受付 9:00~あやせ川清流館にて参加証を配付

申込不要

自然のあそび屋台 5月11日(日)

2つのプログラムから、好きなものに挑戦しよう!

① 「春の自然さがしビンゴ」

② 「林でかくれんぼみっけ」

時間 14:00~14:30 / 参加費 無料

対象 どなたでも(就学前の子どもは保護者の参加が必要)

場所 うき島池デッキ横集合 ※雨天の場合、あやせ川清流館で行います。



お知らせ

- ・天候や感染症等の予期せぬ事態により、プログラムが変更・中止となる場合がございます。
- ・プログラムが中止となった場合、ご応募いただいたハガキ代等の返却はいたしません。あらかじめご了承ください。

テントウムシいろいろ！

「テントウムシ」と聞くと、ナナホシテントウを思い浮かべる人も多いのではないのでしょうか。実は、テントウムシにもいろいろな種類がいるのを知っていますか。園内では、どんなテントウムシが見られるのかをご紹介します。

赤くないテントウムシ

テントウムシと言えば、赤色のイメージですが、実は赤くないテントウムシもいます。園内で見つかるキイロテントウやムーアシロホシテントウは、黄色や白色の体が目を引きます。



ナナホシテントウ



キイロテントウ



ムーアシロホシテントウ

様々な模様のテントウムシ

同じ種類でも、模様がそれぞれ違うテントウムシもいます。ナミテントウは模様のパターンが10種類以上もあります。



ナミテントウ

外国から来たテントウムシ

クモガタテントウは、北米から人が連れて来てしまった外来種です。1984年に日本で確認されてから、住処を広げていると言われています。



クモガタテントウ

園内では、これまでに10種類以上のテントウムシが見つかります。春はテントウムシがよく見られる季節なので、皆さんもぜひテントウムシを探してみてください。

【解説員 善如寺】

NO.100 アサザ



見つけやすい ← ★ → 見つけにくい

葉が水面に浮かぶ水生植物で、黄色い花が特徴です。一時池からいなくなりましたが、現在ボランティアが増やす活動をしています。うき島池で見られます。

ボランティア日記

12月21日(土)

水辺草原の冬の手入れ

春のアサザやヨシ等の定着を促すため、湿地の枯草刈りを行い整備しました。稲刈り鎌を使って地際で刈り取った後、刈り取った枯草はカエルや昆虫のすみかとなるように均しました。刈り取った場所からは冬眠中のウシガエルやクビキリギスが見つかりました。刈り終えた湿地はさっぱりして綺麗になっており、春のアサザやヨシの定着具合が楽しみです。



【水辺ボランティア 藤波】

ご利用案内

交通案内

開園時間

2月～10月
9:00～17:00

11月～1月
9:00～16:30

休園日

月曜日
(祝日の場合、直後の平日)

年末年始
(12月29日～翌1月3日)

入園料 無料

駐車場 無料(11台)

お問い合わせ先

桑袋ビオトープ公園(あやせ川清流館)

〒121-0061

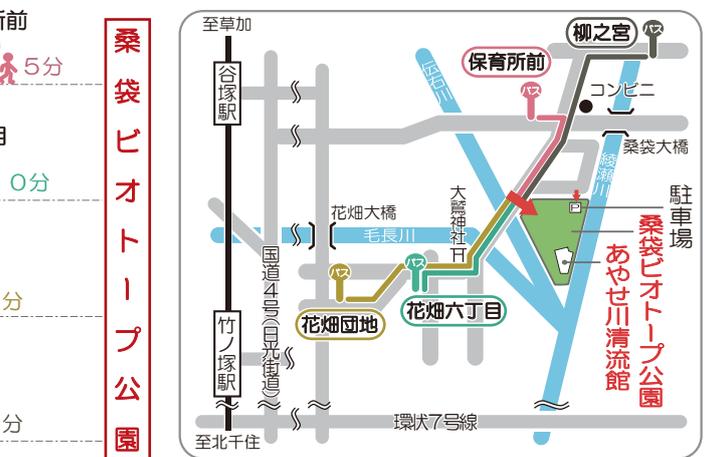
足立区花畑8-2-2

TEL: 03-3884-1021

FAX: 03-3884-1041

HP: <https://ces-net.jp/biotop/>

E-mail: bio-park@ces-net.jp



HP



Facebook



X(旧Twitter)



Instagram



※ご利用には通信料がかかります。
※機種によってはご覧いただけない場合があります。



足立区
2025年4月発行